

人が輝き 活力ある街 豊田



ひあてこうすけ 日當 浩介

発行日：令和4年10月吉日

〒473-0925 豊田市駒場町東 115-5

TEL：0565-57-0989 携帯：090-8325-0769

FAX：0565-57-1021 fbdgk046@yahoo.co.jp

発行：アイシン労働組合

観光地紹介：藤岡町 ふじおか紅葉まつり

市政レポート VOL. 30



— 皆さまへのごあいさつ —



秋晴の候、心地よい季節への移り変わりを感じられるこの頃、皆さまにおかれましては益々のご健勝のこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルスの感染は、これまでにない感染者数を更新するなど、大変な広がりを見せ、多くの方が療養を余儀なくされました。

そのような中でしたが、この夏は感染の実態に即した形で経済活動、地域活動が再開し3年ぶりとなる大会や行事が行われ賑わいが戻りました。

感染症や世界経済の不安が危惧されますが、このような時だからこそ、**将来ビジョンを描き、時を逸することのない様、準備が必要**であると思っています。その観点からも、令和5年度に向けた政策要望を提出致しました。これからも、豊田市の更なる発展に向け、取り組んで参ります。

地元小学校の授業で市議の仕事を説明しました。

6年生に貴重な経験をさせて頂きました！

6月9日(木)駒場小学校6年生1組2組の社会科の授業で講師をさせて頂きました。授業の内容は「わたしたちの生活と政治」です。行政にも、国・県・市とありますが、自分達に一番近い行政として、**子ども達から、お声がけ**があり、このような運びとなりました。

私にとって、初めての経験で、大変、緊張もしましたが、皆さんの「**輝く瞳と元気、そして学ぼうとする意欲**」に勇気をもらいました。また、たくさんの質問もしてくれました。

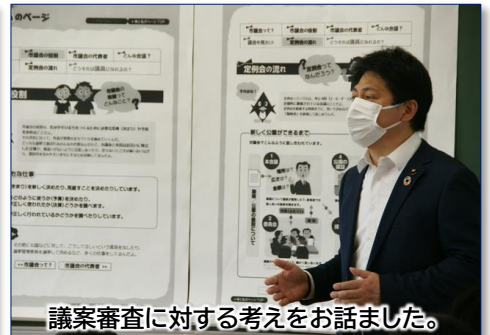
つたない説明で、理解頂けたか不安ですが、何より、**貴重な経験をさせてくれた6年生の皆さんに「感謝」**致します。子ども達が政治に関心と希望を持てる様、これからも取り組んでいきます！



議会で審査する資料を説明しました。



議会のしくみを説明しました。



議案審査に対する考えをお話しました。



1組の皆さんとの授業風景



2組の皆さんとの授業風景



たくさんの質問を頂きました。

令和3年度一般会計決算報告

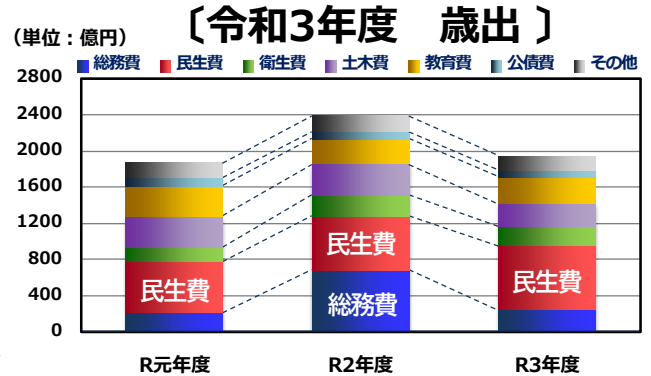
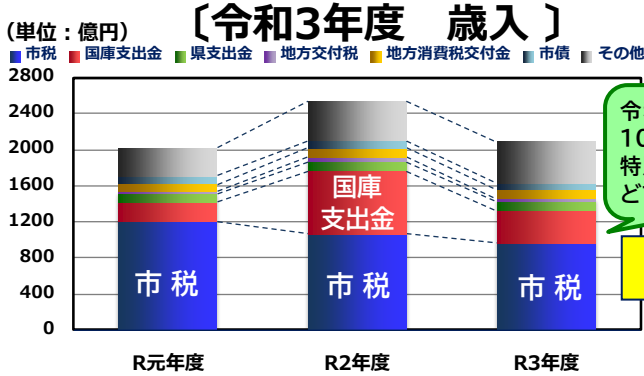
令和3年度、私達の税金がどのように使われたのか、議会にて事業内容のチェックと質問で確認を行いました。令和3年度は特に新型コロナによる影響が色濃く出た決算状況となりました。

令和3年度歳入 2,090億7,904万円

令和3年度歳出 1,948億5,352万円

前年度比442億2,197万円(▲17.5%)

前年度比446億6,061万円(▲18.6%)



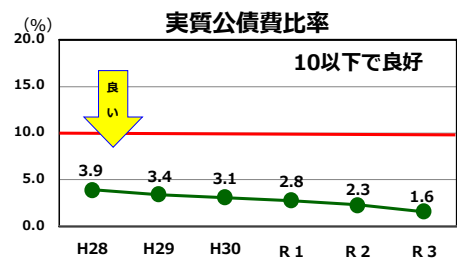
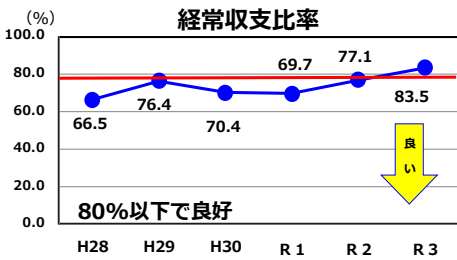
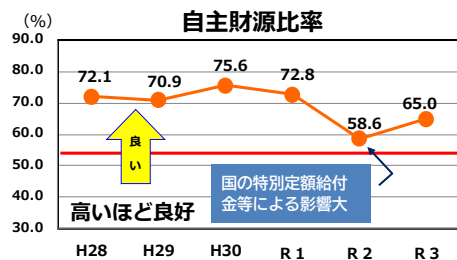
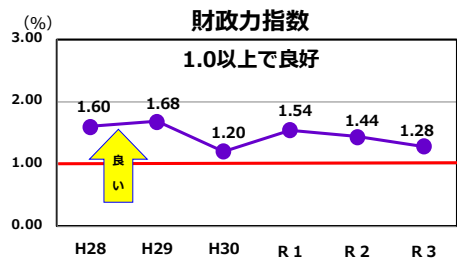
歳入（市に入ってくるお金）	
市税	市民の皆さんが納めるお金
国庫支出金	国や県から入るお金で、使い道が決められているお金
県支出金	国や県から入るお金で、使い道が決められているお金
地方交付税	使い道が自由な国から入るお金
地方消費税交付金	地方消費税のうち県から配分されるお金（子ども医療費補助・子ども園運営等）
市債	国や銀行などから借りたお金
その他	使用料や手数料など

市税の内訳	金額	前年度比
個人市民税	315.9億円	▲10.1億
法人市民税	74.0億円	▲91.1億
固定資産税	416.2億円	▲6.0億
法人事業税	75.2億円	0.2億
都市計画税	41.6億円	▲0.9億

歳出（市が使うお金）	
総務費	地域振興や庁舎管理、選挙などのお金
民生費	高齢者や障がいのある人、子育てなどを支えるためのお金
衛生費	病気の予防、ごみ処理・環境保全等のお金
土木費	道路や公園などを整備するためのお金
教育費	学校整備やスポーツ・文化などを盛んにするためのお金
公債費	借入金（市債）を返すためのお金
その他	消防費や商工費、農林水産業費

※法人市民税：コロナ禍による企業業績が影響

財政指数から健全性が示されました。



< 主な実施事業 >

①新型コロナウイルス感染症対策としてワクチン接種、PCR検査の実施、配食サービスを始め状況に応じ適切な支援が進められました。



②国の保育料の無償化対策（3～5歳）を受け、**豊田市独自の乳幼児（0～2歳）の保育料の軽減**が図られました。



③高齢社会の到来を見据え、地域医療の推進を目的に**在宅療養や介護関連事業を集約した豊田地域医療センターの再整備**が行われました。



市民税所得割額	（世帯収入目安）	令和3年度から
77,101円	（～約360万円）	0円
97,000円	（～約470万円）	12,000円
169,000円	（～約640万円）	15,000円
301,000円	（～約930万円）	32,000円
301,000円以上	（約930万円～）	37,000円

【改正前】最大53,600円 【改正後】最大43,600円
（基本料37,000円+早朝・延長・土曜日、最大6,600円）

9月議会の主な議案報告

①大きな省エネが見込まれる家電に補助

市内店舗で購入した家庭用**省エネ家電(エアコン・冷蔵庫)**に対して**補助**を行います。



省エネ基準達成率
 エアコン:107%以上
 冷蔵庫:100%以上
対象:市内での購入、
 4万円以上の製品
期間:令和4年7月～
 令和5年3月(先着順)
補助金額:2万円/台

②中小企業の省エネ設備導入に対する補助

国が補助対象としている設備のうち、**ユーティリティ設備に対する補助**を行います。(対象機器:空調・照明など)



上限額:500万円
補助金額:補助対象額
 と補助対象経費の1/2
 の額、いずれか低い額
 (国の補助との併用不可)
期間:令和4年10月～
 令和5年12月(予定)
 ※コスト削減とCNの加速化

③一般破棄物処理手数料の見直し(施設へ直接搬入)

処理原価の乖離の是正、近年、増加傾向にある**一般廃棄物(ごみ)の減量**を図るため手数料が見直されます。

※ステーション回収は継続して無料です。【10kあたり、粗大ごみ:1ヶあたり】

区分	現在の処理手数料(持ち込み)		令和5年4月から 手数料 (家庭系・事業系)	現行処分原価 (令和2年度)
	家庭系	事業系		
燃やすごみ	60円	100円	200円	249円
埋めるごみ・金属ごみ	30円	80円	200円	544円
刈り草・せん定枝	50円	90円	200円	888円
粗大ごみ	300円、600円、900円	—	現行+300円	1,720円

※受益者負担: サービスを受ける方から負担金を徴収する。

④渡刈クリーンセンターの延命化・省エネ改良工事

共用開始か15年が経過した施設を最大限活用するため、改良工事を行い**施設の延命化、省エネを図ります。**



延命化対策:10年
 以上の使用が可能。
機器効率化:CO₂排
 出を10%以上削減
 (1,070t以上/年間)
 ※期間中、ごみ搬入
 等、市民への影響なし

想いを形にする活動

令和5年度の政策実現に向けた会派要望を提出

令和4年8月23日(火) 市民フォーラム※から太田豊田市長に「令和5年度に向けた政策要望」の申し入れを行いました。この要望書は**皆さまの声と豊田市の将来の発展を展望し、予算に反映させる**ため、次年度の予算編成に合わせ提出しています。

主な内容を、次ページに記載いたしましたので、ご覧ください。なお、**QRコード**にて、すべての内容が閲覧できます。 ※市民フォーラム：トヨタ系市議10名で構成する会派

政策実現に向けた活動の流れ



<太田市長コメント>

丁寧にとまとめた頂いた要望書をありがとうございます。現在、直面している課題や豊田市が将来的に取り組んでいかななくてはならない内容など、色んな視点から要望をして頂いたと感じています。

頂いた要望については、反映できるように関係各課と進めさせていただきます。

政策要望 QR コード



政策要望の主な内容紹介

① 詐欺被害の未然防止

詐欺電話の体験サービスを始め、**新たな手口を迅速にアップデートした対策の強化と拡充**を要望。



② 歩行者保護に向けた対策の推進

生活道路の速度制限に繋がる**狭窄や学校周辺の横断歩道における安全対策の早期実現**を要望。



③ 避難所における Wi-Fi 整備促進

確実な情報収集と伝達に向けた **Wi-Fi を避難所に整備し、情報把握と対応に繋げる環境の整備**を要望。



④ ヤングケアラーの早期発見に向けた取組

ヤングケアラー※早期発見のため、**横断的な調査体制の充実**と国県の情報収集の強化を要望。

家族にどんな「世話」をしていますか



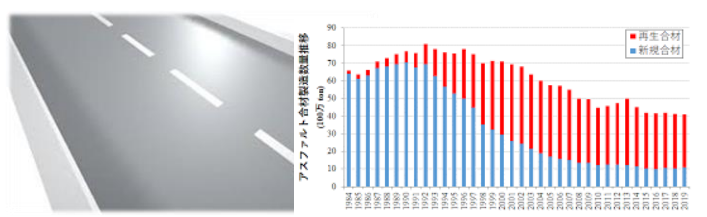
⑤ 衛生データの広域取得・活用に向けた取組

データの活用を全庁的に拡大するとともに**近隣市との広域利用による戦略的な費用削減**も要望。



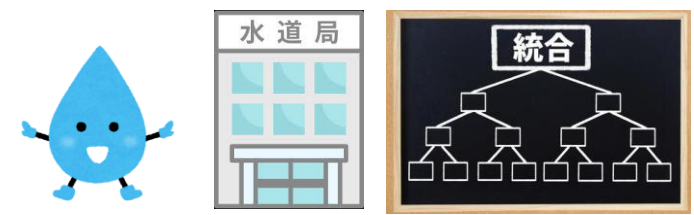
⑥ 道路舗装に係る新素材の積極的活用

耐久性の高い新素材の活用面積拡大を推進し、**ライフサイクルコスト削減と安全の確保**を要望。



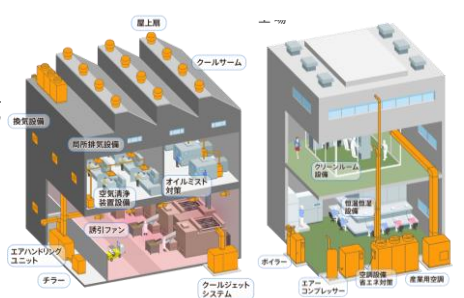
⑦ 水道施設の最適化

効率的な水運用に向け、**水道施設の統廃合による最適化を図り、水道事業の基盤強化への取組**を要望。



⑧ カーボンニュートラル創設促進補助金の拡大

創エネ※に加え**省エネ補助金を拡充し、コスト増や環境課題に取り組む中小企業への支援の拡充**を要望。



⑨ 持続可能なWRC運営に向けた取組

持続可能な運営主体への確立に向け、**競技コースへのネーミングライツ※による収益確保**を要望。



⑩ 山村地域の情報発信基盤の整備と活用

山村地域の雇用創出や事業継続に向けた **ICTの活用**や**ローカル5G※活用モデル創出**への取組を要望。



※ヤングケアラー:本来、大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子ども。

※創エネ:電気を自ら創る(太陽光など)取組。(蓄エネ)電気を蓄える取組。(省エネ)ムダを省いて効率的に使う取組。

※ネーミングライツ:公共施設の名前を付与し命名権と付帯する諸権利。

※ローカル5G:企業・自治体などがニーズや目的に応じ、スポット的に構築・運用できる5G ネットワーク。